

各種検診が始まります

■問い合わせ

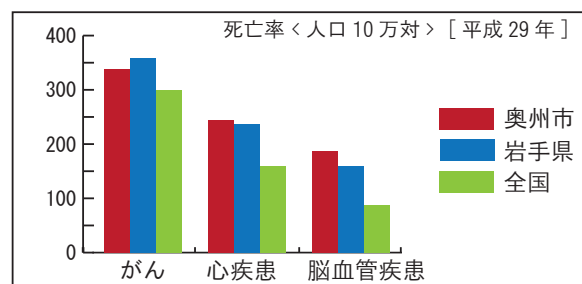
本庁健康増進課健康づくり係（☎34-2903）
各総合支所健康増進担当

検診対象者に、各検診の受検書類を5月下旬に送付します。検診の詳細な内容や自己負担金については、受検書類に同封する奥州市検診のおしらせ（緑色の冊子）をご確認ください。

市の死因第1位は「がん」

市の死因の第1位はがんで、中でも男女ともに多いのが「肺がん」です。第2位は心疾患、第3位は脳血管疾患で生活習慣が関係する病気が上位を占めています。

心疾患の死亡率は全国と比較し約1.5倍、脳血管疾患については約2倍となっているのが市の特徴です（参考：岩手県保健福祉年報、人口動態統計）。



自覚症状がなくても、定期的に検診を受けることで体に潜んでいる病気が異常を早期発見できます。ご自身の健康管理のために、検診を受けましょう。

受検したい検診がある場合は、追加申し込みができます。詳しくは、お問い合わせください。

5月31日は世界禁煙デーです この機会に禁煙しませんか

■問い合わせ

本庁健康増進課健康づくり係（☎34-2903）

たばこを吸うことによって、煙が直接接触する口や喉、肺だけでなく、食道や胃、さらには妊婦のおなかの中の胎児の健康にも影響があります。禁煙すると、咳やゼーゼーする呼吸が改善したり顔色や胃の調子が良くなったりするなど、日常生活の中で実感できるいろいろな効果が出ます。また、がんや生活習慣病のリスクも低下します。

禁煙外来をご存じですか

禁煙治療に保険が使える医療機関が増えていきます。日本禁煙学会が公表している市内の禁煙外来は以下の医療機関です（2月1日現在）。
県立胆沢病院、本田胃腸内科外科、井筒医院、かじかわクリニック、千田内科クリニック、桜井医院、ながの内科クリニック

県内の禁煙外来一覧



検診対象初年度は無料

次の年齢に達する人は無料で検診を受けられます。今後、検診を受け始めるきっかけとして、ぜひご利用ください。

- 20歳**（平成13年4月2日～14年4月1日生まれ）
・子宮がん検診
- 35歳**（昭和61年4月2日～62年4月1日生まれ）
・成人歯科健康診査
- 40歳**（昭和56年4月2日～57年4月1日生まれ）
・肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診、乳がん検診

【受検する皆さんへお願い】

- ・来場前の「自宅での体温測定」と「体調確認」（検診会場で確認します）
- ・受検する際の「マスクの着用」
- ・会場や検診車に入る際の「手指消毒」

各検診は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策に取り組みながら実施します。

感染症の状況により、検診の会場変更や日程を延期する場合は、広報などでお知らせします。

Q. 電子たばこ・加熱式たばこなら吸ってもいいの？

A. **電子たばこ**：米国では肺疾患などの健康被害症例が出ており、厚生労働省のホームページでも注意喚起がされています。
加熱式たばこ：紙巻きたばこに比べて有害化学物質は少ないといわれていますが、たばこの煙にさらされるため安全とは言えません。
どちらも吸わないことが大切です。

世界保健機関（WHO）は毎年5月31日を「世界禁煙デー」と定めています。

厚生労働省では「世界禁煙デー」が始まる1週間を「禁煙週間」（5月31日～6月6日）と定めています。



旭日単光章
（生活衛生功労）
横井 俊材さん（77）
〓江刺南町〓

東京での経験などを基に独学で料理の腕を磨き、昭和50年に「横家」を開業。地元食材を生かした料理を提供するなど、古里の価値の再発見に努められました。



瑞宝単光章
（消防功労）
及川 弘一さん（74）
〓江刺稲瀬字水先〓

昭和52年に江刺市消防団に入団し、奥州市消防団副団長などを務められました。これまでを振り返り「地域・先輩・家族のサポートで長く務められた」と感謝しました。



瑞宝双光章
（消防功労）
小野寺 俊男さん（71）
〓胆沢南都田字国分〓

昭和46年に胆沢地区消防組合の消防士となり、消防本部消防救急課長で平成22年に退職。「住民と触れ合い、理解することが公務員の仕事」と当時を振り返りました。



旭日双光章
（地方自治功労）
内田 和良さん（70）
〓水沢字日高小路〓

平成7年に水沢市議会議員として当選後、6期22年にわたり市議会議員を務められました。市民が求めるものを形にすべく、市民の代表として活躍されました。



瑞宝双光章
（学校保健功労）
小野寺 清哉さん（78）
〓水沢字谷地明円〓

総合水沢病院などを経て、昭和51年に「胃腸クリニック」を開業。学校医として児童・生徒の保健指導に当たられるなど、地域保健の向上に大きく貢献されました。



黄綬褒章
（業務精励）
菊池 直喜さん（65）
〓江刺岩谷堂字下苗代沢〓

昭和54年に土地家屋調査士の試験に合格し、24歳で事務所を開業。「日々、人のために」を信条に、長年業務に励み、県土地家屋調査士会会長などを歴任されました。



瑞宝双光章
（消防功労）
山内 昭さん（70）
〓江刺伊手字石屋敷〓

昭和49年に江刺市消防本部に入庁後、江刺消防署長を最後に退職するまで40年にわたり尽力されました。消防団の育成にも力を注ぎ、講習会を開き指導に当たりました。



顕著な功績を挙げた人などに贈られる春の叙勲・褒章と、警察官など危険な職務に長年従事した人に贈られる危険業務従事者叙勲の受章者が発表されました。市内からは、合わせて7人がその荣誉に輝きました。受章おめでとうございます。